

[普及事項]

新技術名：秋田県におけるリンゴ新品種「紅みのり」の特性（平成22～28年）

研究機関名 果樹試験場 品種開発部、かつの果樹センター
担 当 者 松田あさみ、船山 瑞樹 他4名

[要約]

農研機構果樹茶業研究部門が育成したリンゴ新品種「紅みのり」は、県南部では8月下旬～9月上旬に、県北部では9月上旬に成熟する早生種である。果皮は赤色で高温でも着色する。県南部では食味や日持ち性に優れ適応性が高いが、県北部では食味が淡泊となり適応性が低い。

[普及対象範囲]

県内リンゴ生産者

[ねらい]

近年、温暖化の影響から本県においても8月から9月にかけて高温となることが多く、早生種を中心に着色不良等による品質低下が問題となっている。現場では、より着色しやすい「着色系つがる」への更新が図られてきたが、軟化が早く日持ち性が悪いといった欠点があり、成熟期に高温でも安定して着色する早生品種の導入が求められている。そこで、農研機構果樹茶業研究部門が育成した早生品種「紅みのり」の本県における適応性を明らかにする。

[技術の内容・特徴]

- 1 開花期は、県北地域で「ふじ」と同時期で（表1）、県南地域で「ふじ」より2日ほど早く、「王林」、「つがる」とほぼ同時期（表2）である。
- 2 S遺伝子型は S_3S_5 で「ふじ」や「つがる」などの主要品種と相互に交配和合性を示す。
- 3 成熟期は、県南部で8月下旬から9月上旬で、県北部で9月上旬である。成熟果の果面は濃い赤色で玉揃いが良い。サビはこうあ部に少量発生するが、外観は良好である（写真1）。
- 4 県北部における果実品質は、果実重が264～381g、糖度は12.1～13.8%、リンゴ酸含量は0.33～0.41g/100mlで、食味は淡泊である（表3）。
- 5 県南部における果実品質は、果実重が300g前後、糖度は13.6～13.9%、リンゴ酸含量は0.29～0.41g/100mlで、食味は甘酸適和である（表4）。
- 6 日持ち性は、普通貯蔵（25℃）で2週間、冷蔵貯蔵（2℃）で約2ヶ月である。貯蔵中の脂質あがりは中程度で、粉質化はみられない。
- 7 短果枝の着生は中～多で、比較的枝が出やすい。

[成果の活用上の留意点]

- 1 8月中の気温が高い年はみつ症状が発生することがある。
- 2 県南部では、年により収穫前落果がみられるため、落果防止剤を散布する。
- 3 県南部では、年により果梗の変形がみられることがある。

[具体的なデータ等]

表1 県北部における「紅みのり」と主要品種の初期生態

品種	樹齢/台木	発芽	開花	満開
紅みのり	8年/マルバカイトウ(高)	4月8日	5月12日	5月17日
つがる	14年/M.9/マルバカイトウ	4月10日	5月13日	5月18日
ふじ	33年/M.26/マルバカイトウ	4月10日	5月12日	5月17日

※平成25、26、28年の3か年平均(かづの果樹センター)

※樹齢は平成28年時点、(高)は高接ぎ

表2 県南部における「紅みのり」と主要品種の初期生態

品種	樹齢/台木	発芽	開花	満開
紅みのり	7年/M.9/マルバカイトウ	3月31日	5月3日	5月9日
つがる	34年/CG.80	4月2日	5月4日	5月8日
王林	38年/G.D/MM.106(高)	4月3日	5月2日	5月7日
ふじ	38年/マルバカイトウ	4月5日	5月5日	5月9日

※平成25～28年の4か年平均(果樹試験場本場)

※樹齢は平成28年時点、(高)は高接ぎ

表3 県北部における「紅みのり」の果実品質(かづの果樹センター)

調査年	収穫日	果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	リンゴ酸 (g/100ml)	デンプン ² (指数)
平成24年	9月10日	279	16.3	12.9	0.33	1.4
平成25年	9月9日	274	16.8	12.5	0.36	3.3
平成26年	9月4日	287	15.3	12.7	0.36	2.4
平成27年	9月3日	264	16.0	12.1	0.41	1.7
平成28年	9月8日	381	13.8	13.8	0.36	0.8

²: デンプンはヨードカリ反応による指数(0:なし、1:少～5:多)

表4 県南部における「紅みのり」の果実品質(果樹試験場本場)

調査年	収穫日	果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	リンゴ酸 (g/100ml)	デンプン ² (指数)
平成25年	9月6日	290	16.4	13.6	0.41	2.4
平成26年	9月6日	276	16.5	13.6	0.40	1.8
平成27年	8月24日	286	17.5	13.6	0.38	2.1
平成28年	8月29日	314	14.1	13.9	0.29	0.3

²: 表3に同じ



写真1 「紅みのり」

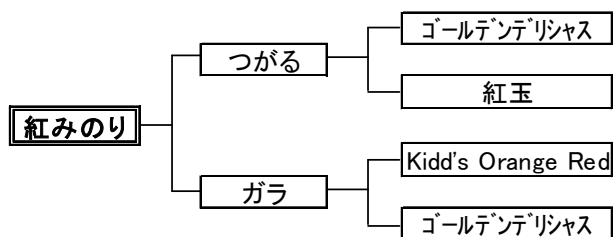


図1 「紅みのり」の系統図

[発表論文等] なし